

## 公立保育所の運営について

### 1 職員配置の現状

公立保育所では、令和 2 年度は正規職員の保育士 218 人、会計年度任用職員（フルタイム）の保育士 154 人を中心に保育を提供しています。このほか、パートタイムの会計年度任用職員の保育士など 182 人で保育を支えている状況です。

また、調理や施設用務業務については、正規職員の調理員、用務員と会計年度任用職員の用務員、調理補助員がそれぞれ役割を担っています。

### 2 運営に関する今後の方向性

#### (1) 保育士について

これまで公立保育所が蓄積してきた保育の実績や経験を継承し、公立保育所の役割に基づく保育を実践するなど、将来の保育を維持するために必要な体制を確保するとともに、公立保育の安定性・継続性の観点から保育士の経験年数の平準化に努めます。

また、公立保育所における保育の質の確保や、現場で求められる保育ニーズに応えるため、正規職員の保育士を中心に会計年度任用職員と共に保育を提供していきます。

#### (2) 施設の運営について

就学前児童数の推移を捉えた公立保育所の維持や民間保育所等を中心とした保育量を適切に確保するため、市全体の効率的かつ効果的な保育所運営を図ります。

こうした中で、公立保育所の運営体制については、施設用務業務など、公立保育所の一部の業務の委託化について検討を行います。